

# まつやまの水 道

この広報紙についてのお問い合わせ

松山市公営企業局  
水道サービス課 広報担当  
松山市二番町四丁目4番地6  
TEL.(089) 998-9885  
FAX.(089) 948-0727



## 水道の震災対策はどうなっているの？

「東日本大震災」や「熊本地震」などでは、耐震化をしていない水道施設が被害を受け、断水などにより市民生活に大きな影響が出ました。

その一方、耐震化をしていた水道施設では、ほとんど断水などの被害がありませんでした。

そのため、松山市公営企業局では、水道施設の耐震化を計画的に進め、地震が発生しても水道水をお届けできるように取り組んでいます。

なかでも、浄水場(水道水をつくる工場)と配水池(水道水をためるタンク)は、重要な施設であることから、優先的に耐震化工事を行い、ほぼ完了しています。

現在は、水道管の耐震化に取り組んでいます。今回は、水道管のうち、基幹管路についてご説明します。



### 水道管の震災対策 ～前編～

『基幹管路』(導水管・送水管・配水本管)は、壊れると断水などの被害が広範囲に及ぶ重要な管です。

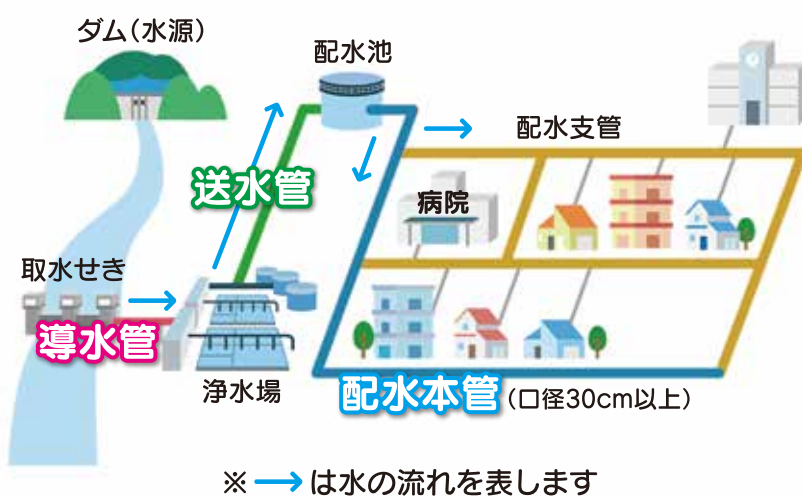
導水管は、「水源と浄水場」をつなぐため、特に重要であることから、優先的に耐震化に取り組み、おおむね完了の目途が立ちました。

松山市は、全国平均に比べると基幹管路全体の耐震適合率が低いため、令和10年度には48%以上になることを目標に、送水管と配水本管の耐震化を計画的に進めています。

	全国平均	松山市
浄水施設の耐震化率	30.6%	90.2%
配水池の耐震化率	56.9%	79.5%
基幹管路の耐震適合率	40.3%	36.3%

(2018年度末時点)

### 水道施設のイメージ図



### 基幹管路の耐震化工事例

#### いちのいで 市之井手系導水管シールド工事

石手川の水を取り入れる「取水せき」と「市之井手浄水場」の間にある導水管(長さ約1.8km、口径1m20cm)の耐震化工事をシールド工法で進めています。

【工事期間(予定):平成30年度～令和3年度】



シールドマシン



#### シールド工法とは？

道路の下に、水道管を設置するための長くて大きなトンネルをつくる工事のひとつです。

「シールドマシン」の先端についている非常に硬い金属製のツメを回転させて土砂や岩盤を削り、削った部分が崩れないように「セグメント(トンネルの外壁)」を組み立てながら少しずつ掘り進めていく工法です。

地上から直接地面を掘ることがないので、交通量の多い所での工事に適しています。

# ～いつでも水道水が使えるよう水道管の維持管理に努めています～

水道水は、飲料水や生活用水だけではなく医療用や都市活動にも使われています。

そのため、いつでも安全な水道水を安心して使っていただくために、水道管の漏水調査や、老朽化した水道管を地震に強い管へ取り替えるなど、日頃から水道管の維持管理に努めています。

## 水道管の維持管理

### ① 水道管の漏水調査



道路の下にある水道管から水漏れがないか、地道に調査をしています。  
 水漏れを早期に発見してすみやかに修理をすることで、大きな断水事故を防止し、ムダな水をなくすことに努めています。  
 漏水調査は、交通量の多い場所では、深夜の時間も行っています。  
 また、日中にお客さまの水道メーターで調査をする場合もありますので、その際は、ご協力をお願いいたします。  
 調査をする者は、身分証明書を携帯していますので、不審に思われた場合は、ご確認をお願いします。

雨が降っていないのに道路が濡れていると、漏水の可能性が考えられます。  
 そのため、定期的に見回りを行っています。

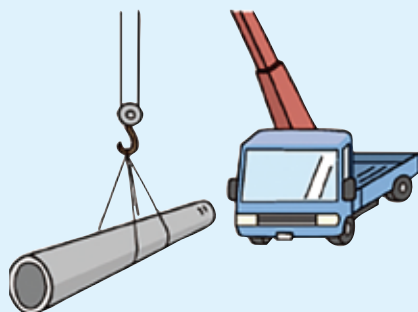


### 水道管の維持管理



道路で水漏れを発見した場合は、ご連絡をお願いします。  
 【連絡先】水道管路管理センター  
 電話：(089)989-8473  
 ※夜間・休日は、警備室  
 電話：(089)998-9800

### ② 老朽施設の更新



老朽化した水道管は、壊れて断水等が発生させるおそれがあります。  
 そこで、お客さまにいつでも安心して水道水を使っていただけるように、老朽化した水道管を計画的に新しい管に取り替えています。  
 工事のときには、交通規制を行う場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

# 身近な「水道水」で手洗い・うがいをして、

# “新型コロナウイルス感染症”を予防しましょう

ぼっちゃんからのお知らせ



ぼっちゃん  
松山市水道イメージキャラクター